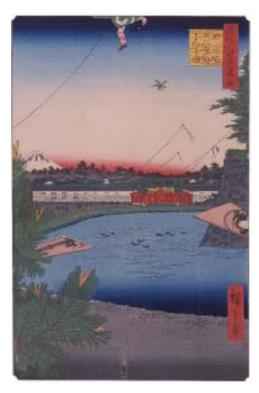
『春を待つ心 - 浮世絵とうつわから - 』



歌川広重 「名所江戸百景 山下町日比谷さくら田」

大判錦絵揃物の内 安政 4年(1857) 中山道広重美術館蔵 お正月の美術館は、「春を待つ心」と題して、 浮世絵や東西の器など、さまざまな館蔵品から、春を見つける展覧会を開催します。春という言葉には、物事の新しい始まり、という意味があります。本展では、「新春」と「早春」の言葉をキーワードに作品を集めました。

「新春」のコーナーからは歌川広重の代表作「名所江戸百景」からお正月を感じさせるにぎやかな作品や、茶器などを紹介します。図は、歌川広重の「名所江戸百景 山下町日比谷さくら田」。町人たちが住む山下町から武家屋敷が並ぶ外桜田を見た風景を描いたものです。手前には門松や羽子板が見え、正月の遊びに興じる子どもたちの様子が想像できます。対して「早春」のコーナーでは、アール・ヌーヴォーのガラスなど、命芽吹く春の花々をモチーフとした清らかな作品をお楽しみただきたいと思います。

1月2日(日)~2月20日(日)

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)休館

ミュージアムショップでは、すてきなグッズを詰め込んだ『みゅーじあむ福袋』を販売します。千円、3千円、5千円の3種類を5袋ずつ用意しました。1月16日(印までの期間限定販売ですので、どうぞお早めに。1月7日)金まで、抹茶と和菓子のセットをご用意(有料)

次号は1月15日号 発行日は1月14日金です

広報えな No.4

2005年(平成17年)1月1日発行

発行 恵那市役所/編集 秘書広報課 岐阜県恵那市長島町正家1丁目1番地1 個26-2111/ 図25-6150

http://www.city.ena.gifu.jp/ ⊠info@city.ena.gifu.jp

が多いのですが、 きたいと思います んに分かりやすく広報し 新 新市も本格的に動き始 し 行政用語は、 L١ 市長、 市 少しでも皆さ 議会も 難し Ū 誕 T も の

さに負けな 凍結 てしまい、写真がとりづらっかうかしていると日が傾 なくなる時期に なってしまうのが悩 にだんだんと取材のネタが シーズンが終わり、 かりますが、日が短くなり、 食欲、 季節の風物、 い今年は暖冬ということで などの心配 文化、 ないように取材 写真がとりづらく 地域情報など寒 は少ないの なりまし 寒さととも た。 て









7.47.41

きたいと思いますので、

ありましたら広報担当